

栃木県立宇都宮高等学校化学部の活動報告

月	報告欄	チェック欄		
		休養日	教頭	校長
4月	休校により活動できなかった。			
5月	休校等により活動できなかった。			
6月	○2学期以降に開始予定の研究テーマについて協議	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
7月	○研究内容と準備について協議	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
8月	○研究に向けた基礎実験	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
9月	○研究に向けた基礎実験（継続） ○文献等での調査・研究	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
10月	○研究に向けた基礎実験（継続） ○文献等での調査・研究（継続） ※コロナ禍で研究を本格的に開始できず。	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
11月	○研究に向けた基礎実験（継続） ○文献等での調査・研究（継続） ※コロナ禍で研究を本格的に開始できず。	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
12月	○文献等での調査・研究（継続） ※コロナ禍で研究を本格的に開始できず。 ○発展的内容に関する学習会	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
1月	○文献等での調査・研究（継続） ※コロナ禍で研究を本格的に開始できず。 ○発展的内容に関する学習会	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
2月	○文献等での調査・研究（継続） ※コロナ禍で研究を本格的に開始できず。 ○発展的内容に関する学習会	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
3月	○文献等での調査・研究（継続） ※コロナ禍で研究を本格的に開始できず。 ○発展的内容に関する学習会	休養日 土曜日、日曜日	教頭	校長
年間を通した反省	○コロナ禍での様々な制約により、本来目指していた化学実験を中心に進める研究が行えなかった。その中で、部員は化学の楽しさを見いだすための活動を模索していた。次年度は、宇高生らしい研究を進め、学生科学賞等での報告・発表に向けてチャレンジさせてあげたい。 ○計画書に記載した感染症対策や本県の教育活動の指針を遵守しながら活動できた。		教頭	校長